

◆ 学校だより ◆



Obihiro Hanazono Elementary School

はなぞの



帯広市立花園小学校

保護者・地域との

より強い **絆** をめざして

令和3年7月21日13号

1学期終了！明日からの夏休みに向けて・・・



1学期70日間が本日で終了しました。ここ数日の猛暑には驚きましたが、子供たちは大きな事件や事故に巻き込まれることなく、安心・安全な学校生活を送ってくれました。

今年度は「チーム花園で チャンス・チョイス・チャレンジ」を重点に掲げ、『認め、ほめ、励ます』をベースとして日々の教育実践に努めてきました。子供たちの成長ぶりは、教育活動の随所に見られました。これもひとえに、保護者や地域の皆様のご理解・ご協力によるものです。

感染症対策のため、活動が制限されるなかでも、登校時の見守り活動・学校支援ボランティア（学校農園・花壇・図書・防災）など多くの場面で皆様の献身的な協力がありました。本当に子供たちの成長に欠かせない大きな力となっています。

学校としては、子供の学習意欲を高めるICTを活用した授業研究やTTによる指導方法の工夫改善に取り組んできました。これからも成果と課題を明らかにしながら、充実した2学期となるよう努めてまいります。

さて、明日から始まる27日間の夏休み！規則正しい生活のリズムを崩さずに、有意義に過ごしてほしいと思います。

8月18日（水）の始業式には、子供たち全員が事故や怪我なく夏休みを終えて、元気いっぱいに登校できるように願っております。

改めまして、今学期のご協力・ご支援に感謝申し上げます。ありがとうございました。



1学期も花園ネットワーク委員会の皆様にお世話になりました。



個別化学習
一人でじっくり

個性化学習
友達との学び合い



理解や習熟の程度に差が生じやすい算数において、少人数指導や習熟度別学習を計画的に実施しています。

8月

行事予定



1日	日		定時退勤週間
2日	月	花園ネットワーク委員会	
3日	火		
4日	水		
5日	木		
6日	金		
7日	土		
8日	日	山の日	
9日	月	振替休日	
10日	火		
11日	水	学校閉庁日	
12日	木	学校閉庁日	
13日	金	学校閉庁日	
14日	土		
15日	日		
16日	月		定時退勤日
17日	火	夏休み学習会	定時退勤日
18日	水	2学期始業式 音楽鑑賞会	
19日	木	バス学習4年 写生会週間～9/6	
20日	金	夏休みの作品展～8/31 児童会 現金納入日 修学旅行説明会6年	
21日	土		
22日	日		
23日	月	ALT協力授業 現金納入日	
24日	火	PUタイム1年 バス学習5年	
25日	水	プール学習1・2・5・6年 口座引落日	
26日	木		
27日	金	郷土体験学習4年	定時退勤日
28日	土		
29日	日		
30日	月	ALT協力授業 学校教育指導訪問(二次)	
31日	火	PUタイム2年	

1学期の単元テスト結果を配付しました。夏季休業中の家庭学習にお役立てください。昨年度より、通知表(あゆみ)は年2回(9月末と3月末)の発行となりました。

★夏季休業日★

7月22日(木)～8月17日(火)

★学校閉庁日★

8月11日(水)～8月13日(金)

※教職員は出勤していません。

■緊急の場合は、
帯広市教育委員会学校教育指導課
(65-4205)

■新型コロナウイルス感染症にかかわる緊急の連絡は、
学校用携帯(090-6448-9123)

までお願いします。

★夏休み学習会★

8月17日(火) 9:00～10:00

学習道具(宿題・ドリルなど)

筆記用具 上靴

楽しい計画を立てている方も多いと思います。お子さんの育ちを考えて、有意義に過ごせるようご指導ください。旅行や外出だけがその意義とは思いません。長期休業だからこそ、家族のふれあいやお手伝い、家庭学習や読書などをするのも良いですね。より楽しい夏休みにするために、次のことに気を付けてください。

★交通事故に気を付けよう！自分の目で確認を

★生活リズムを大切に！早寝・早起き・朝ご飯

★不審者に気を付けよう！「いかのおすし」

※詳しくは別紙「夏休みの生活」をお子さんと一緒にご覧ください。

★2学期始業式★

8月18日(水) 給食あり5時間授業

演習をとおして、防災意識の向上を！



本物の消火器を使って火を消す体験です。安全ピンを抜く→ホースを向ける→レバーを握るという三操作を実際に行いました。

「火元を掃くように」が難しい！

花園ネットワーク委員会主催の防災訓練が小川防災・フジ防災など関係機関のご支援を頂きながら、全校児童を対象に実施しました。

(感染症対策のため2学年ごとの実施)

地震国日本において、いつまた大震災が発生するかわかりません。そして最近、異常気象による災害も多発しています。

他人事として捉えず、平常時から危機を想定して、準備し、冷静かつ安全に行動できるようご家庭においても心がけ、防災意識を高めていきましょう。